

経済学研究科 アジア地域経済専攻 カリキュラムツリー

DP1
アジア地域経済を取り巻く問題について、多角的な視点で論理的に考察をおこなうことができる。

DP2
グローバル社会で活躍できる優れた分析力と判断力を修得している。

DP3
国内外の社会経済や、解析手段となる経済理論についての高度な学識を身につけている。

DP4
専門分野において明確な研究テーマについて、先行研究を詳細に考察し、資料・データを適正に分析して独創的な研究論文を作成することができる。

2年
(3, 4セメ)
演習科目群

演習Ⅱ
修士論文

1年
(1, 2セメ)
演習科目群
国際経済研究科目群
社会経済研究科目群
経済分析手法科目群

地域経済特論、東アジア経済特論、中国経済特論、国際協力特論、開発経済特論、観光経済特論
日本経済史特論

国際経済特論、国際金融特論、貿易特論、世界経済特論、国際経済史特論、国際関係特論、環境経済特論
社会経済史特論、中小企業特論、経営学特論、メディア社会特論

生活経済特論、情報経済特論、社会経済学特論、経済学史特論、社会思想史特論、法学特論、労働法特論
経済学特論、ミクロ経済学特論、マクロ経済学特論、経済統計特論、経済数学特論、社会調査特論

演習Ⅰ
外国書講読

このほかに、現代経済システム専攻の科目から10単位まで選択することが出来る。